

屋内商業用ディスプレイ ソリューションインテリジェント HDLEDポスターディスプレイ



製品マニュアル V1.1

目次

1. 安全警告	1
2. 製品紹介	4
2.1 製品の用途	4
2.2 製品の特徴	4
2.3 製品構成	4
2.4 製品寸法	5
2.5 制御ボックスインターフェースの説明	6
2.6 仕様	7
3. 受け取りおよび起動	7
3.1 受け取り	7
3.1.1 梱包説明	7
3.1.2 開梱手順	8
3.1.3 ベース取り外し手順	9
3.1.4 標準予備部品リスト	10
3.2 LED パネル取り付け手順	10
3.3 接続と電源投入	12
4. 典型的なアプリケーションの説明	13
4.1 画面本体内の信号および電源接続	13
4.2 画面本体の設置方法	13
4.2.1 床設置	13
4.2.2 壁設置	13
4.2.3 天井設置	14
4.3 再生アプリケーション	15
4.3.1 単一ディスプレイでの素材の配信	15
4.3.2 複数のディスプレイでの同時素材配信	16
4.4 ディスプレイのカスケード接続によるリリース適用	17
4.4.1 複数ディスプレイのスプライシング設置	17
4.4.2 複数ディスプレイのカスケードシステム接続	18
5. ポスターディスプレイの機能紹介	19
5.1 2つの操作モード :	19
5.2 2つの制御モード :	19
5.2.1 モバイル端末制御	19
5.2.2 PC 端末制御	22
6. 一般的なトラブルシューティングと部品交換手順	25
6.1 一般的な故障と対処方法	25
6.2 部品のメンテナンス	26
6.2.1 LED パネルの交換	26
6.2.2 ブリッジボードとレシーバーカードの交換	28
7. 特別声明	29

1. 安全警告

本マニュアルは、製品の構成部品、インターフェース、仕様などを体系的に紹介するとともに、設置、機能、使用方法などの操作手順を説明しており、製品を迅速かつ効率的に理解し使用できるように設計されています。

本製品を使用する前に必ず本マニュアルをよくお読みください。

警告

本製品は、生活環境において無線妨害を引き起こす可能性のあるクラス A 製品です。

警告を無視すると、機器が損傷し回復不能になる可能性が高いです。

- 1) 取り扱いや保管時に機器を逆さまにしたり投げたりしないでください。
- 2) 設置時に本機を傾けたり衝突させたりして、傷がつかないようにしてください；
- 3) 機器を水に濡らしたり、水に浸したりしないでください。；
- 4) エアコンの吹き出し口をディスプレイに向けて閉じないでください；
- 5) 揮発性、腐食性、可燃性の化学物質がある環境でディスプレイを設置または使用しないでください；
- 6) 湿度 80 % 以上または屋外の雨天環境で製品を使用しないでください；
- 7) ディスプレイ機器の清掃に水や化学薬品を使用しないでください。；
- 8) 本機メーカーが認証していない電気アクセサリーを使用しないでください；
- 9) 使用前にディスプレイおよび補助機器が正しく確実に接地されていることを確認してください；
- 10) 異常が発生した場合（異臭、煙、漏電、異常な温度など）、直ちに電源を切り、技術スタッフさんに連絡してください。
- 11) 100 ~ 240VAC の電源に接続してください。

◆ 注意!

注意事項を無視すると、最適なディスプレイを得られない可能性が非常に高くなります。

- 1) 製品の設置および修理時には、静電気防止手袋と静電気防止リストストラップを着用してください；
- 2) 冷却ソリューションを設計する際には、ディスプレイ背面の良好な換気を考慮する必要があります；
- 3) ディスプレイの保管環境は換気が良く乾燥していること、湿度は 85 %を超えないこと；
- 4) 通常の下況下では、ディスプレイの電源を週に少なくとも 2 回入れ、点灯時間はそれぞれ 2 時間以上とすることを確保してください；
- 5) ディスプレイが海辺、塩害地域、硫化ガスのある地域、厨房の排煙近く、または屋内外で大きな温度差のある場所に設置される場合、機器の故障や寿命に影響を及ぼす可能性があります。避けられない場合は、当社の専門技術者にご相談ください；
- 6) 本製品は標高 5000m 以下での安全な使用にのみ適しています。

◆ サービス提供者向けの現地サービス要件！

- 1) 現地に向かう前に、事前に顧客に連絡し、現地の設置環境を確認し、具体的な設置時間について顧客とコミュニケーションを取ること；
- 2) 現地の設置状況に応じて、ドリルやフレアリング用の工具、水平器を携行する必要がある。特別な要件がある場合は、セルフタッピングネジや切断機などの機器を追加で携行する必要がある場合がある；
- 3) 予定された時間に遅れずに顧客の現地に到着する必要がある。特別な理由で時間通りに到着できない場合は、事前に顧客と連絡を取り、理由を説明すること；
- 4) 設置前に、商品の梱包リストに基づいて商品を確認すること。誤配送、欠品、破損があった場合は、速やかに写真を撮影し、代理店および製造元と連絡を取り対応すること；
- 5) 製品を設置する際は、手を清潔に保ち、静電気防止手袋を着用してください；
- 6) 設置は、表示されたキャビネット番号と LED パネルのシリアル番号に従って行う必要があります；
- 7) 設置中は、キャビネットと LED パネルの平坦性および隙間に注意し、再作業を避けるために適時調整してください；
- 8) 製品の点灯後、全画面の状態を確認し、最良の表示効果を確保してください；
- 9) 顧客が製品の機能と使用方法を理解できるよう、統一されたトレーニングガイドラインを提供してください；
- 10) プロジェクトの設置が完了したら、現場で記入が必要な記録フォームに 記入し、記録のために写真を撮影してください。

2. 製品紹介

2.1 製品の用途

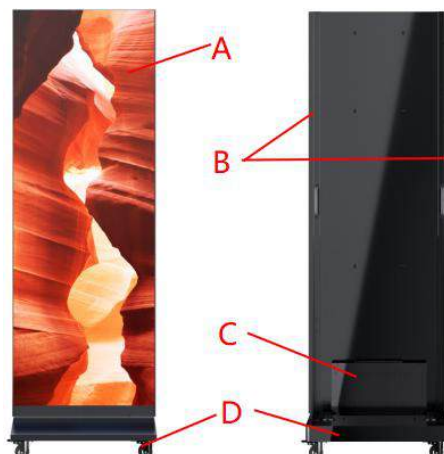
この製品は、小売店、ホテル、レストラン、ショッピングモール、銀行、企業、病院、学校、空港、地下鉄駅など、さまざまな場所で広く使用でき、効率的に表示内容を伝えることができます。

2.2 製品の特徴

- フレームレス設置、高度に統合された表示装置、プラグアンドプレイ
- 2-in-1 統合回路基板設計により内部配線を削減し、信頼性を向上
- フルフロントメンテナンス、ホットスワップ対応
- 単一フロアディスプレイの柔軟な移動、複数ディスプレイのシームレスなスブライジング
- マルチスクリーン再生同期機構をサポートし、同期モードと非同期モードに対応、あらゆる再生ニーズに対応
- 同期モードは1つの HDMI 1.4 入力インターフェースを使用し、全画面適応再生をサポート
- 複数のインターフェース制御接続と PC、携帯電話、Pad を含む多方向制御プランをサポート
- 強力な処理性能、優れた再生性能

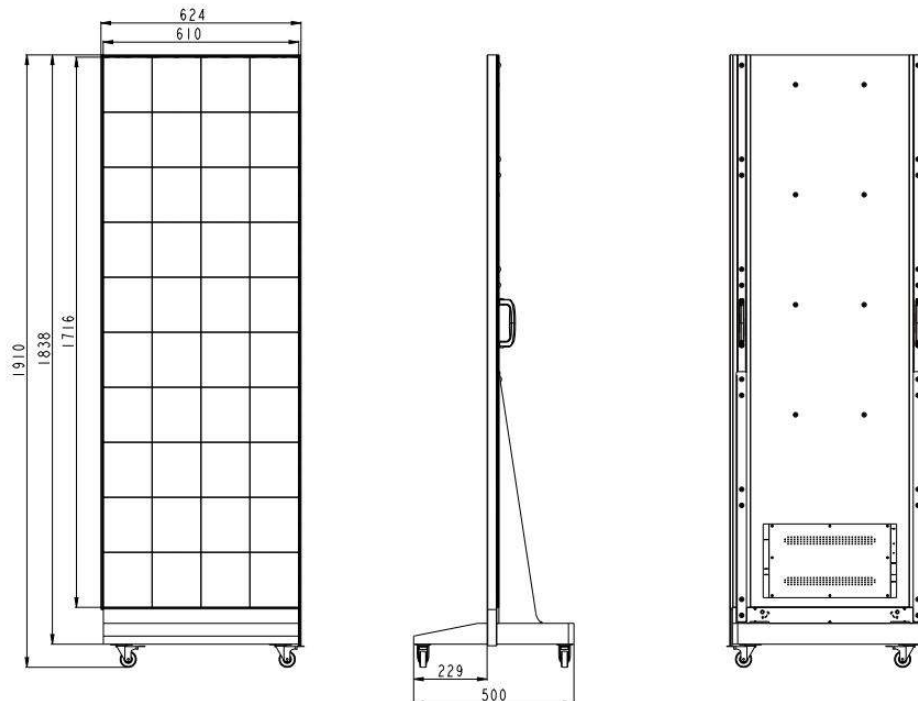
2.3 製品構成

H27 Pro シリーズのインテリジェント HD LED ポスターディスプレイは、5つの LED ディスプレイキャビネット、床設置部品、コントロールボックスなどで構成されています。詳細な構成部品は以下の図に示されています。



マーク番号	名前	構成
A	LED ディスプレイキャビネット	合計で5台のキャビネットがあり、1列5行に接続・配置されています。
B	フレーム組立	上枠、下枠、左枠、右枠で構成されています。
C	コントロールボックス	制御カード、電源、フィルターおよびその他の部品を含みます。
D	床置き組立	ベースおよび4つのキャスター

2.4 製品寸法



2.5 コントロールボックスインターフェースの説明



1	スイッチ：同期 / 非同期モード切替ボタン 常にオン：同期モード オフ：非同期モード	2	ON/OFF：電源スイッチ	3	POWER：電源入力インターフェース
4	WiFi：WiFiアンテナインターフェース WiFiのアクセスポイント（AP）モードとステーション（STA）モードの切り替えが可能です。	5	 音声出力	6	USB：USBインターフェース
7	ETHERNET：ギガビットイーサネットポートは、上位コンピュータと本機を直接接続するか、本機をLANまたはWANに接続してプログラムの配信および表示画面の制御を行います。	8	HDMI入力： HDMI 1.4入力インターフェースで、同期モード時にHDMI映像ソースを入力します。 同期モードでは、映像を表示サイズに合わせて全画面ズームすることが可能です。 同期モードでの全画面ズームの条件： 映像ソースの幅が64ピクセル以上2048ピクセル以下であること。 ズームは縮小のみ対応し、拡大には対応していません。	9	HDMI出力： HDMI 1.4出力インターフェースで、HDMIループ出力に対応しています。

2.6 仕様

製品	DS2719	DS2725
ピッチ (mm)	1.9	2.5
輝度 (cd/m ²)	800	800
リフレッシュレート (Hz)	3840	3840
消費電力(最大 / 平均) (W)	560/200	600/210
全画面解像度(px)	320*900	240*675
表示サイズ (mm)	610*1716	610*1716
全画面サイズ (mm) (台座含む)	624*1910	624*1910
重量 (kg/ 画面本体) (台座含む)	55	55
動作電圧 (V)	AC100~AC240	AC100~AC240
IP規格	IP30	IP30
動作温度 (°C)	-10~+40	-10~+40
動作湿度 (相対湿度)	10%~80%	10%~80%
注意：記載のパラメータは参考値であり、変更される場合がありますが、その際に別途通知は行いません。		

3. 受け取りと起動

3.1 受け取り

3.1.1 梱包説明

LEDポスターディスプレイは、木箱梱包とフライトケース梱包の2種類があります。

木箱梱包の場合、1箱にLEDポスターディスプレイ2台（台座とキャスターを含む）が梱包されており、寸法は2190mm × 675mm × 845mm、重量は240kgです。

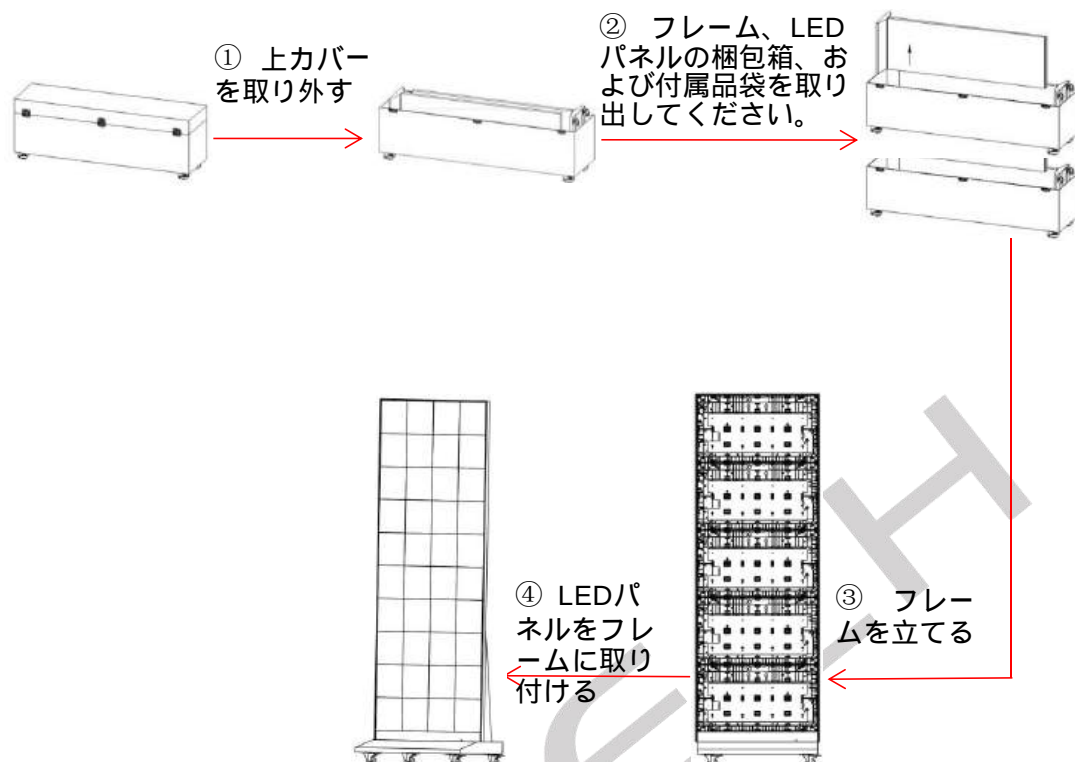
また、木箱には吊り下げ / ホイスト用のLEDポスターディスプレイ2台が梱包されており、重量は200kgです。

フライトケース梱包の場合、1ケースにLEDポスターディスプレイ2台（台座とキャスターを含む）が梱包されており、寸法は2130mm × 615mm × 755mm、重量は240kgです。

さらに、フライトケースには吊り下げ / ホイスト用のLEDポスターディスプレイ2台が梱包されており、重量は200kgです。

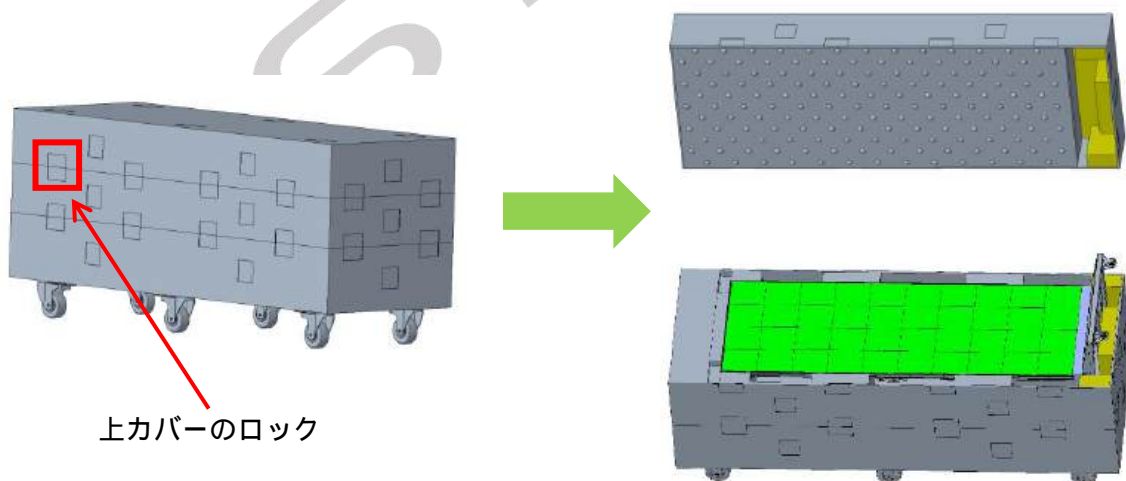
3.1.2 開梱手順

3.1.2.1 木箱および標準フライトケースの開梱手順

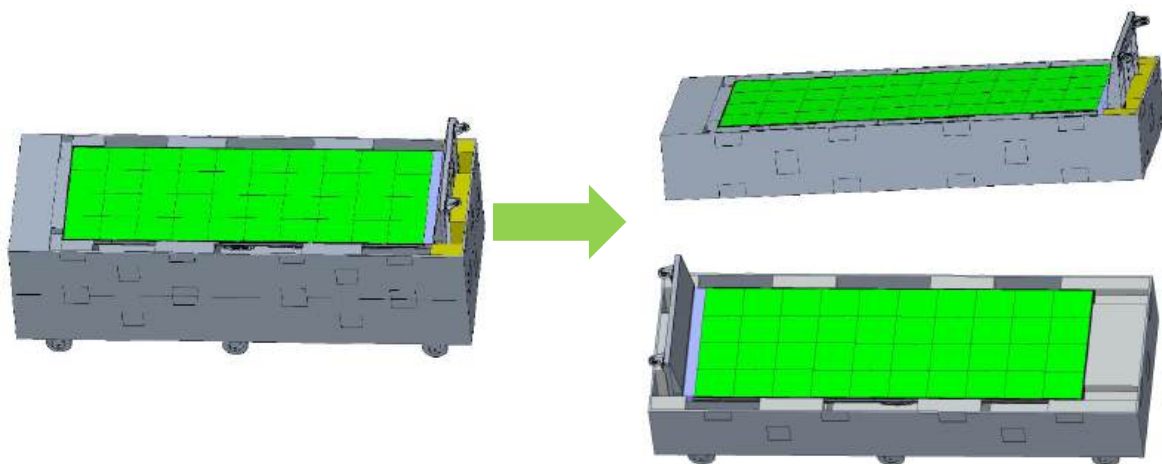


3.1.2.2 画面付きフライトケースの開梱手順

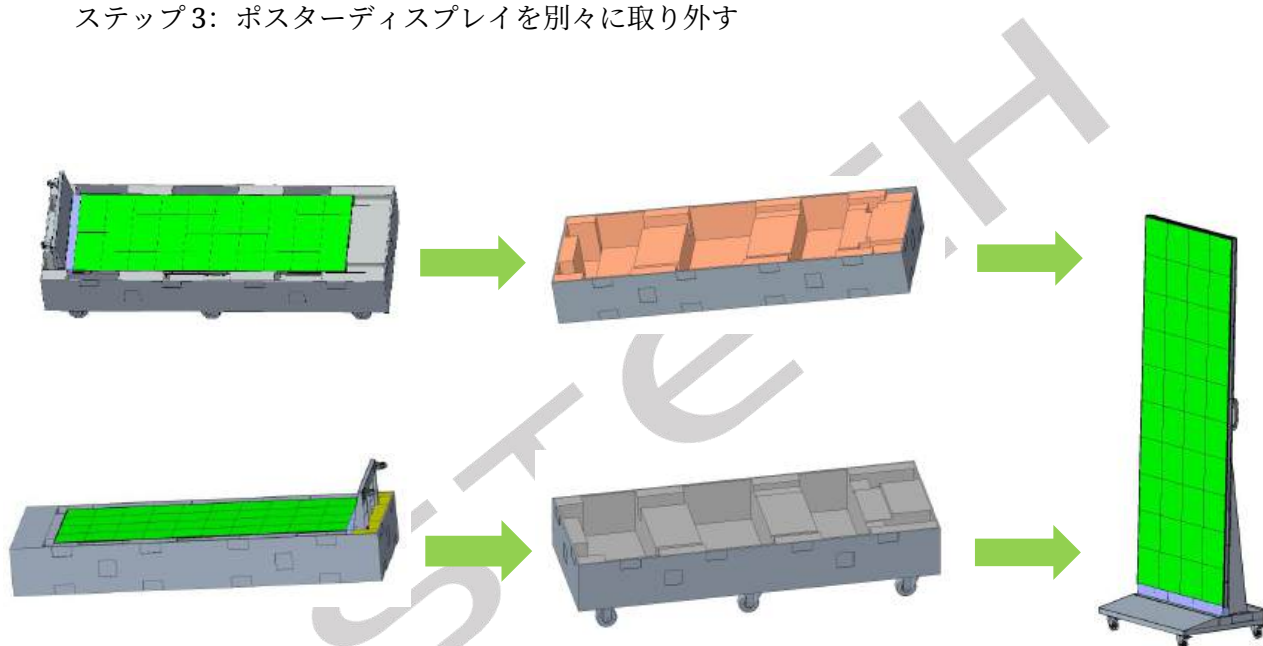
ステップ1：上カバーのロックを解除し、上カバーを取り外します。



ステップ2：中間層ケースのロックを解除し、中間層のフライトケースおよびポスターディスプレイを取り出します。



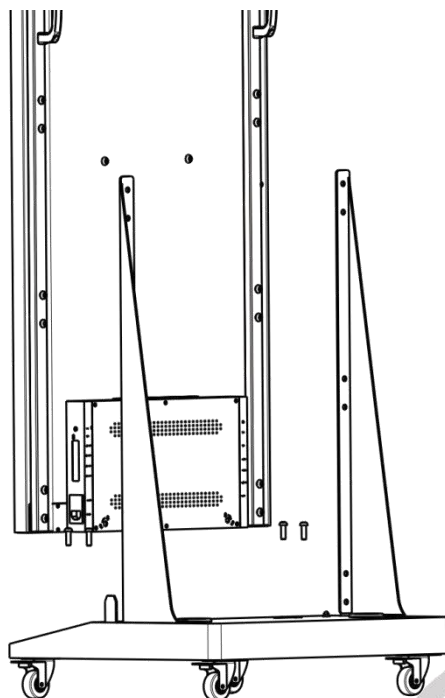
ステップ3: ポスターディスプレイを別々に取り外す



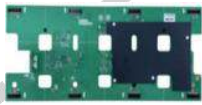
3.1.3 台座取り外し手順

工具: T字レンチ

- (1) T字レンチを使って、台座とスクリーン本体をつなぐ両側のロックを緩めます。
- (2) T字レンチを使って、左右の斜め補強材とスクリーン本体をつなぐ10本のネジを外します。
- (3) 外した10本のネジをT字レンチでスクリーン本体に再度取り付けます。
- (4) 下図のように、スクリーン本体を台座から分離します。



3.1.4 標準予備部品リスト

	モジュール 2 個		ブリッジボー ド + レシーバ ーカード 1 個		USBフラ ッシュド ライブ 1 個
	手袋 2 個		前面 メンテナンスツール 1 個		電源供給 コード 2 個

注：前面メンテナンス工具はLEDパネルの加工仕様の違いに応じて構成されています。標準的なSMD LEDパネルには、上記表に示されているように磁気吸着工具が使用されます。カスタマイズされたGOB LEDパネルには、下図に示すように空気圧吸着工具が使用されます。



3.2 LED パネル設置手順

注意：

- ① ピッチ1.9mmのLEDポスターディスプレイの場合、1キャビネットは8枚の小型LEDパネルで構成されています。
- ② ピッチ2.5mmのLEDポスターディスプレイの場合、1キャビネットは4枚の大型LEDパネルで構成されています。

③ LEDパネルは番号順に従って設置してください。
以下の図は小型LEDパネルを例とし、番号は下図の通りです。



キャビネット番号

LED パネル番号

1	2	3	4
5	6	7	8

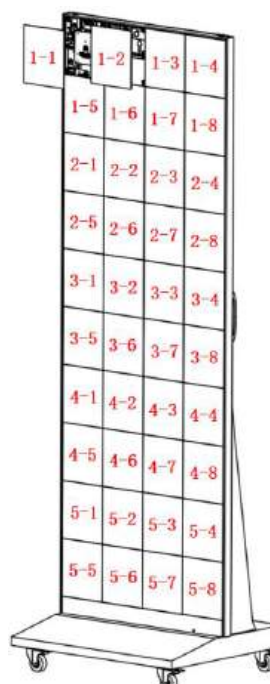
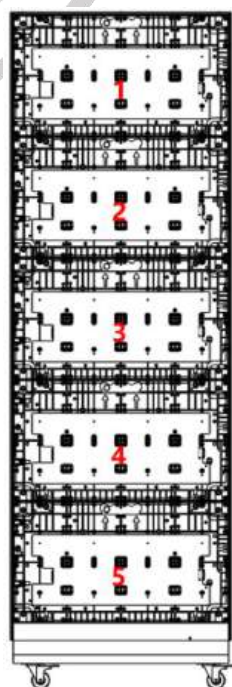
キャビネットに対応するLEDパネルの
位置（正面図）

....「02」はスクリーン本体の第2キャビネットを示し、「02-8」は第2キャビネットのNo.8 LEDパネルを示します。

....製品のLEDパネルサイズは152.5mm×171.5mmで、1キャビネットは8枚のLEDパネルで構成されています。

....LEDパネルで組み立てられたキャビネットのパネル番号は1～8です。

....各キャビネットのスクリーン本体上の番号位置は、左下の図に示されています。



....取付作業時には静電防止手袋を着用し、力加減に注意し、無理な挿入は禁止です。

....組み立て時に平坦性が悪い場合や目立つ継ぎ目がある場合は、速やかに調整・修理を行ってください。

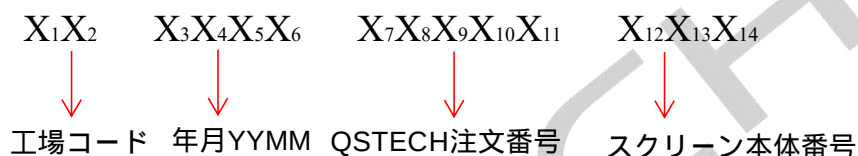
....LEDパネルは左から右、右から左、上から下、または下から上のいずれの順序でも取り付け可能です。

取付手順：

- 1.LEDパネルの梱包箱を開け、真空パックを開封し、LEDパネルを取り出します。
2. LEDパネルは番号順に取り付け、パネル背面の矢印方向に従って設置します。
- 3.LEDパネルの位置決めピンとブリッジボードの位置決めピンを合わせて、順番に取り付けます。

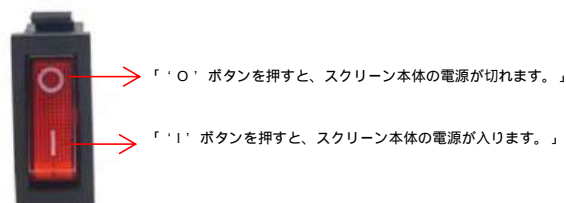
シリアル番号 (SN) の付け方例：

例：SN: 50 2104 01007 801



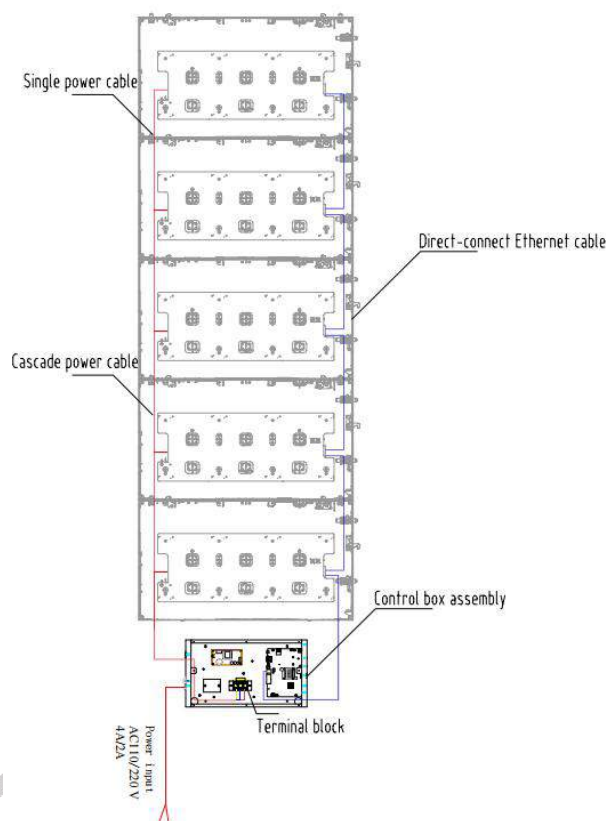
3.3 接続と電源オン

- ① スクリーン本体を取り出した後、電源コードを接続し、電源を入れます；
- ② 赤いスイッチボタン「I」を押してスクリーン本体を点灯させます；
- ③ 必要な情報を準備し、LED ポスターディスプレイに送信します。



4. 典型的なアプリケーションの説明

4.1 画面本体内の信号および電源接続



信号ケーブルおよび電源ケーブル接続の正面図

4.2 画面本体の設置方法

4.2.1 床設置

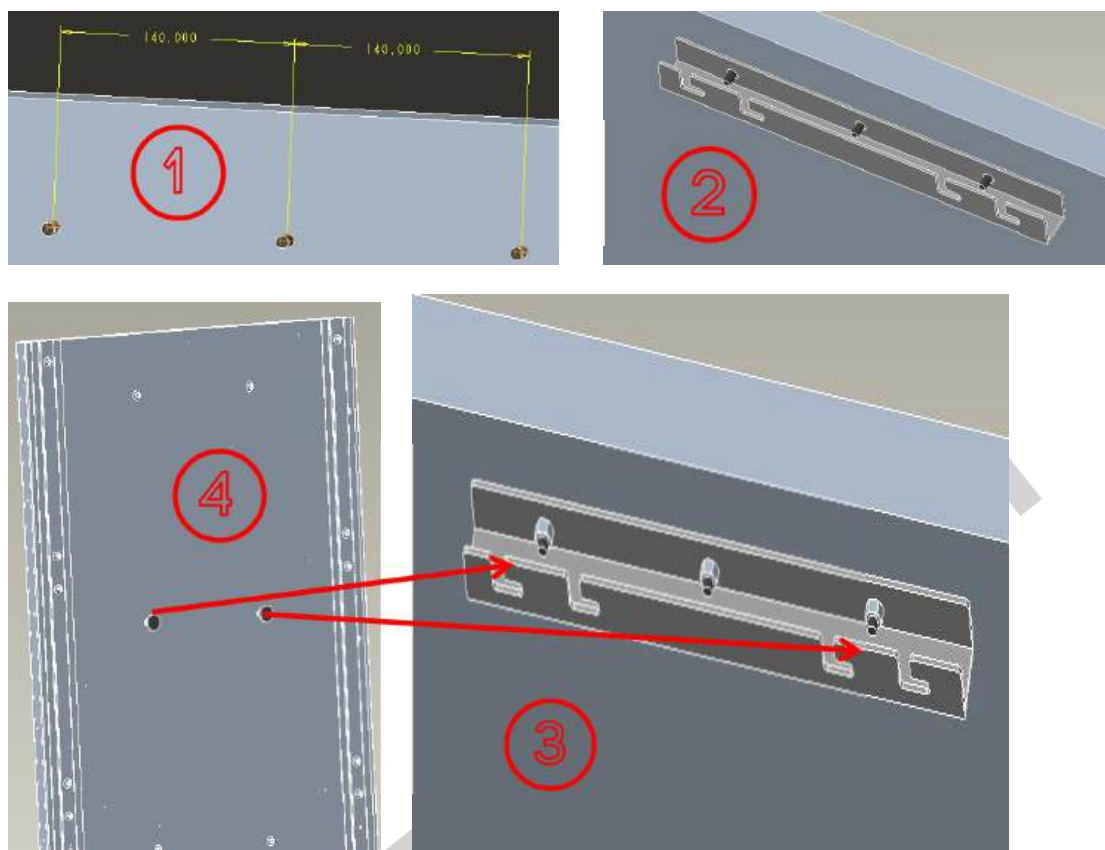
1. 梱包箱から床設置用組立品および標準付属品パッケージを取り出して使用します。
2. M3 × 8ネジでスクリーン本体に安全ロープを固定し、LEDパネルを取り付けます。
3. 床設置が完了します。

4.2.2 壁掛け設置

1. 取り付け対象の壁に直径10mm、間隔140mmの穴を3か所開けます。図1を参照してください。
2. 露出するスタッド長さが20mm未満のM8膨張ボルトを取り付けます。図2を参照してください。
3. 壁掛け金具を取り付け、3つのM8ナットで固定します。図3を参照してください。

4.スクリーン本体を壁に掛け、フックを壁取り付け部品に掛けます。図4を参照してください。

5.壁取り付けが完了します。



4.2.3 天井取り付け

天井取り付けは縦型スクリーン取り付けと横型取り付けに分かれます。

スクリーン取り付け

1.梱包箱からポスターディスプレイの部品と標準付属品パッケージを取り出して使用します。

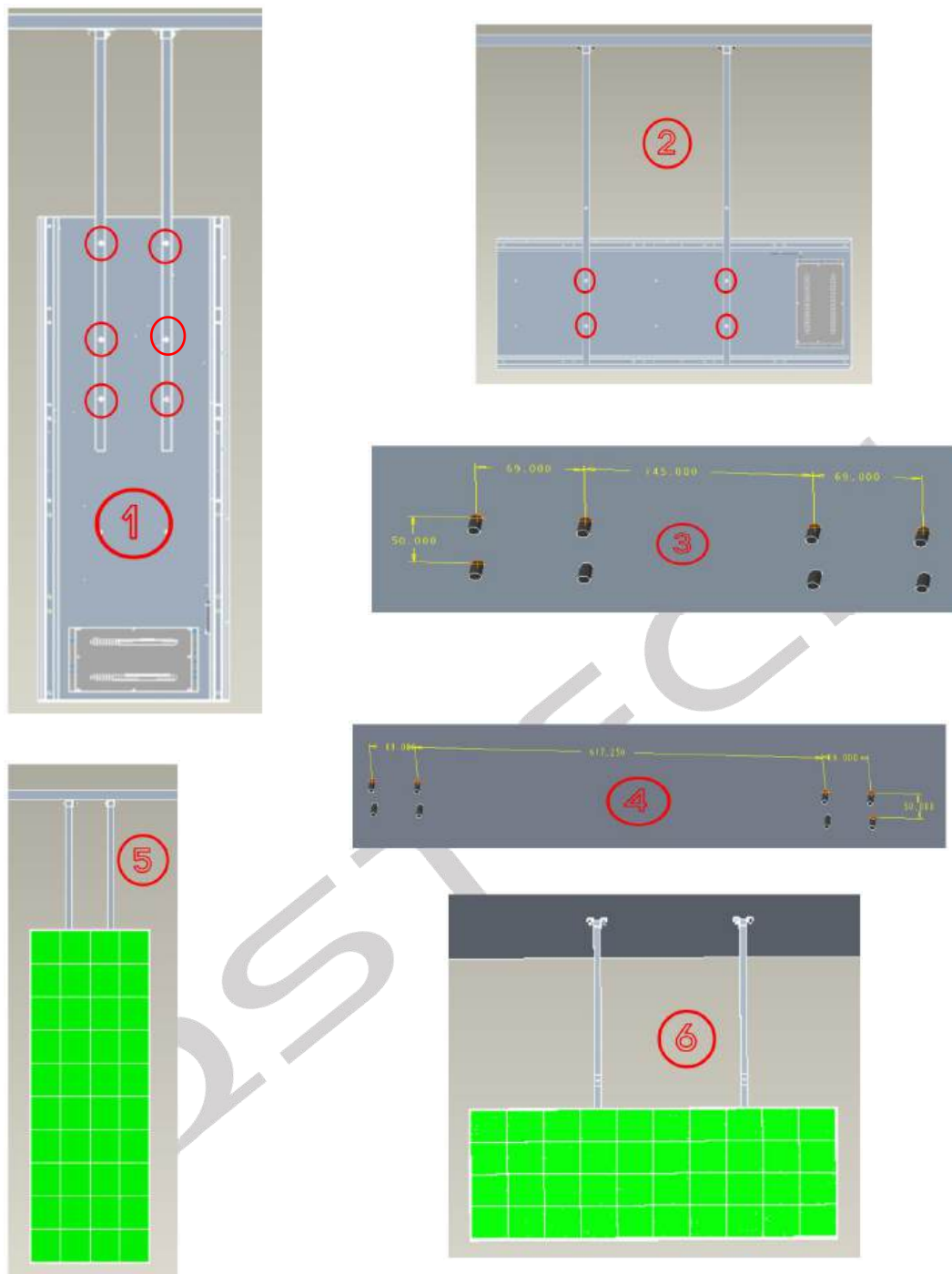
2.M8×25ネジでスクリーン本体に2本の取り付け棒をそれぞれ固定します。縦置きスクリーンの取り付けは図1、横置きスクリーンの取り付けは図2を参照してください。

3.縦置きスクリーン取り付けの場合は、取り付け対象の壁に直径10mmの穴を8か所開けます。図3を参照してください。

4.横置きスクリーン取り付けの場合も、取り付け対象の壁に直径10mmの穴を8か所開けます。図4を参照してください。

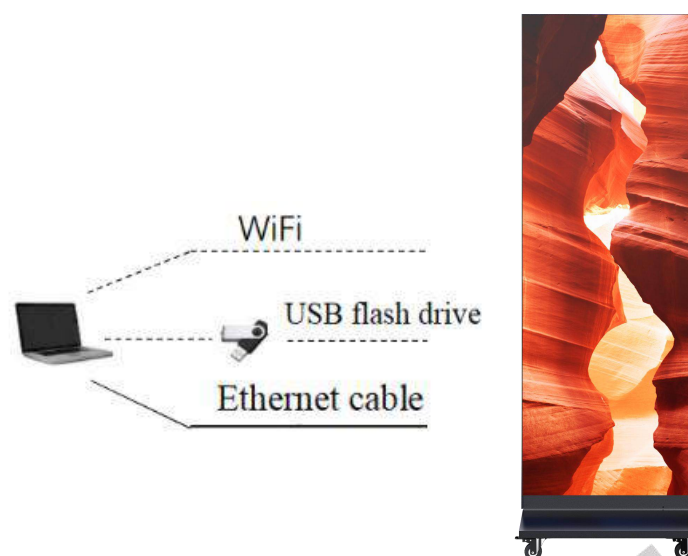
5.露出するスタッド長さが20mm未満のM8膨張ボルトを取り付けます。

6.取り付け棒を設置し、8個のM8ナットで固定します。縦置きスクリーン取り付けは図5、横置きスクリーン取り付けは図6を参照してください。



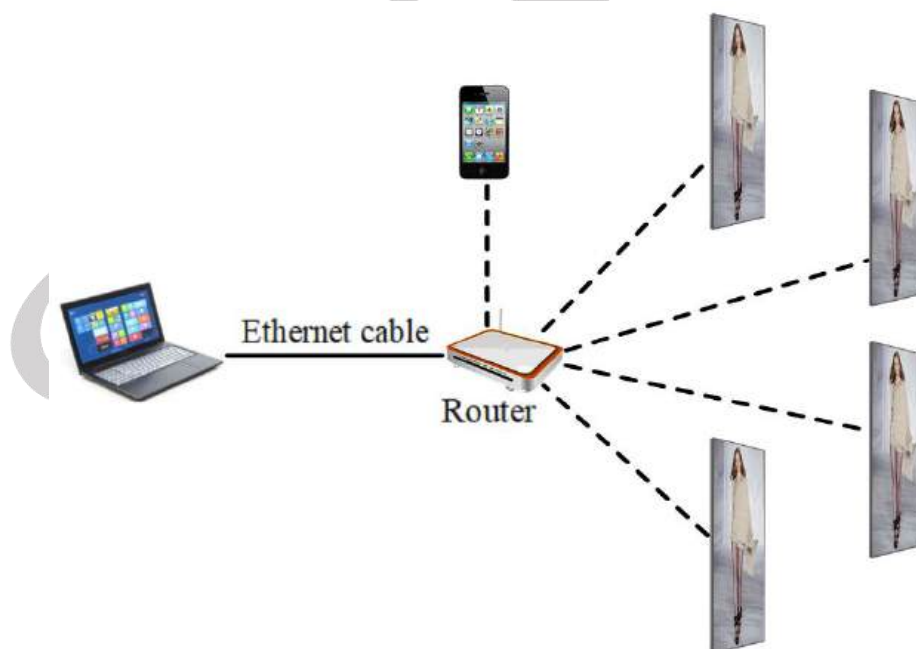
4.3 プレイアプリケーション

4.3.1 単一ディスプレイでの素材の配信



プレイ管理ソフトウェアを使用して、各スクリーンプレーヤーにプログラムリストを送信します。プログラムリストは、イーサネットケーブルでPCに接続して取り込むことができ、USBフラッシュドライブやモバイル端末などを使ってポスターディスプレイに送信し、再生することができます。

4.3.2 複数ディスプレイでの同時素材配信



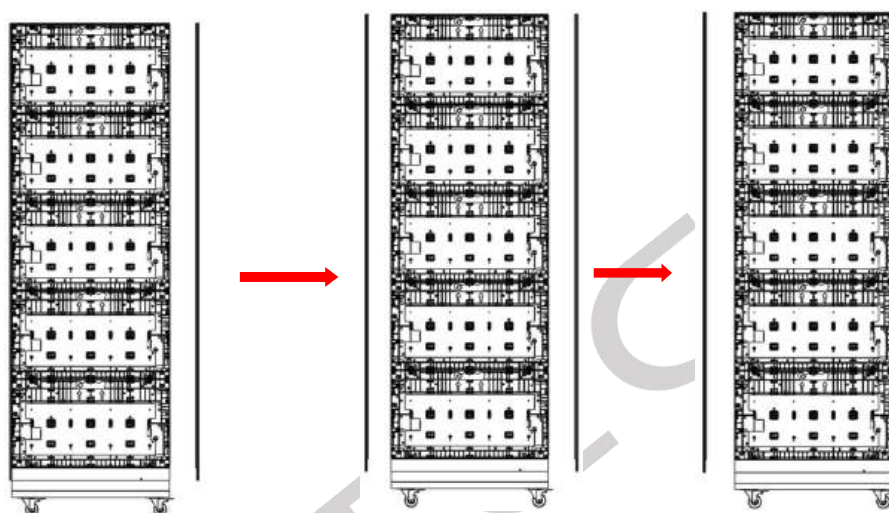
注意：プレイ管理ソフトウェアを使用して、各スクリーンプレーヤーにプログラムリストを送信してください。各ポスタープレーヤーは独立して再生を行い、各スクリーンはLANまたはWANを通じて集中管理・制御が可能です。

4.4 複数ディスプレイのカスケードによるリリースの応用

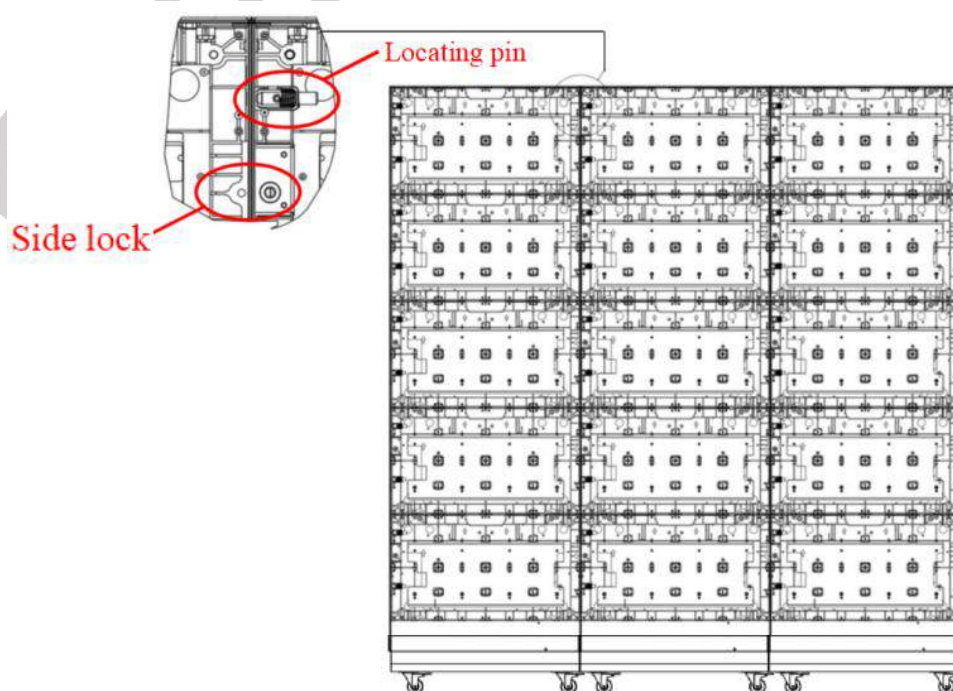
4.4.1 複数ディスプレイのスプライシング設置

3台のLEDポスターディスプレイの連結を例に説明します。3台以上のLEDポスターディスプレイの連結方法については、以下の手順を参照してください。

- 1) 下図に示す順序に従って、フレームの固定具を開き、フレームを取り外します。
- 2) 備考：取り外したフレームは、今後の使用のために適切に保管してください。



- 3) フレームを取り外した3台のLEDポスターディスプレイを順番に連結し、位置決めピンを差し込んで隣接するキャビネット同士を固定し、六角レンチでサイドロックを締め付けます。



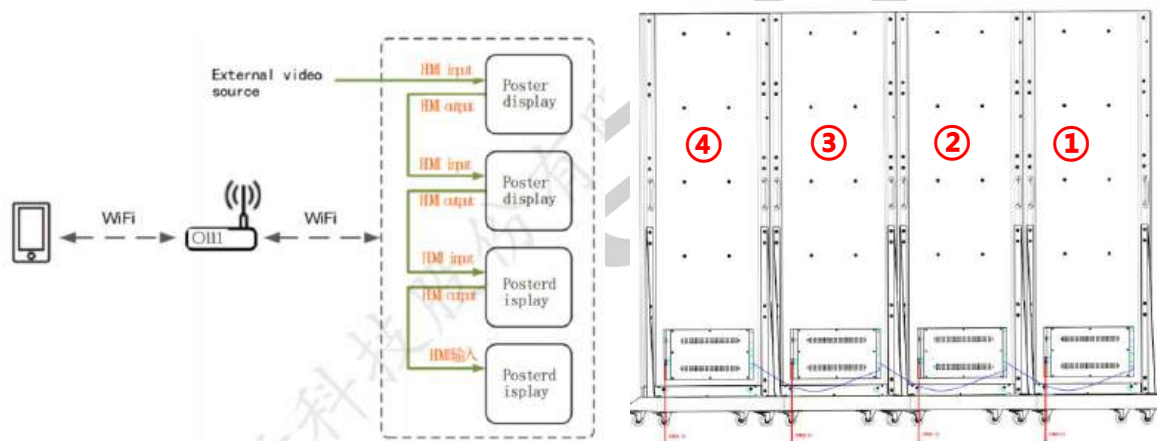
4) .「3.2 LEDパネルの取り付け」を参照して、すべてのLEDパネルを取り付けてください。

4.4.2 複数ディスプレイのカスケードシステムの接続

1) 複数ディスプレイの連結

P-P1910-072の最大連結台数は6台です。
P-P2542-072の最大連結台数は8台です。

ディスプレイウィザードソフトウェアはPCまたはモバイル端末にインストールされており、複数のポスターディスプレイはHDMIインターフェースを通じて連結されます。映像ソースは連結の最初のポスターディスプレイに一度入力すればよく、ポスターディスプレイ内蔵の内部ソースまたは外部映像ソースのいずれかを使用できます。モバイル端末用のディスプレイウィザードとPC用のディスプレイウィザードの両方で連結パラメータの設定が可能です。モバイル端末用のウィザードのほうが比較的迅速に操作できます。ディスプレイウィザードがインストールされたスマートフォンは、ポスターディスプレイのWiFiアクセスポイントに直接接続するか、ポスターディスプレイがある無線LANに接続することが可能です。



2) ディスプレイウィザードのパラメータ設定

注意事項

連結するポスターディスプレイは同じ仕様であること

左から右、または右から左への連結に対応

連結の開始位置にあるポスターディスプレイのパラメータのみ設定すればよく、映像ソースは自動認識されるため手動設定は不要

ソフトウェアが連結パラメータに応じて自動的に画像のオフセットを設定するため、手動設定は不要

操作手順

ステップ1: モバイル端末でディスプレイウィザードを開き、ローカル接続機能の画面に入る

ステップ2: ローカルデバイスリストで開始位置の機器の「接続」をクリックし、パスワードを入力して「OK」を押す。初期パスワードは「123456」。

ステップ3: 接続が成功したら、機器名をクリックして「デバイス管理」画面に入る。

ステップ4：「マルチスクリーンズプライミング（複数画面連結）」を選択します。
ステップ5：「マルチスクリーンズプライミング」のスイッチをONにし、実際の状況に応じて関連パラメータを設定します。



「連結方向」：ポスターディスプレイの連結方向で、「左から右へ」または「右から左へ」から選択可能。
「連結モード」：ポスターディスプレイの連結方式で、「台数による連結」または「幅による連結」から選択可能。
「連結台数」：連結に関わるディスプレイの台数。「連結モード」が「台数による連結」の場合に設定し、この値は「映像ソースの幅 ÷ ポスターディスプレイの実際幅（負荷込み）」の四捨五入した値を超えてはいけません。
「連結幅」：連結後のポスターディスプレイの合計幅。「連結モード」が「幅による連結」の場合に設定します。

ステップ6：パラメータ設定後、画面右上の「完了」をクリックします。

注意：ディスプレイウィザードの連結方向は、画面本体のHDMIケーブルの接続方向と一致させる必要があります。

5. ポスターディスプレイの機能紹介

5.1 2つの動作モード：

● 同期再生

同期再生（Sync play）とはローカル再生を指します。ディスプレイウィザードはモバイル端末やPC側でプログラムを再生し、表示画面はそれをリアルタイムで同期表示します。これは同期再生のシナリオに適用されます。再生ウィンドウがモバイル端末、タブレット、PCの拡張画面上にある場合、画面モニタリング機能を使って現在の再生状況をモバイル端末やタブレット、PC上で確認できます。

● 非同期再生

PCデスクトップ上のディスプレイウィザードはプログラムをポスターディスプレイに送信し、ポスターディスプレイはプログラムをローカルに保存して再生計画に従って再生します。これは、ポスターディスプレイが多くの表示を担当するシナリオに適用されます。

5.2 2つの制御モード：

5.2.1 モバイル端末制御

1) ソフトウェアのインストール方法：
QRコードをスキャンして、AndroidおよびiOS用のディスプレイウィザードファイルをダウンロードしてください。



2) デバイス制御プラン

モバイル端末用ディスプレイウィザードは、LAN制御とインターネット制御の2つのデバイス制御プランに対応しています。

LAN制御：WiFi APまたはLAN経由で接続されたデバイスの制御に適しています。

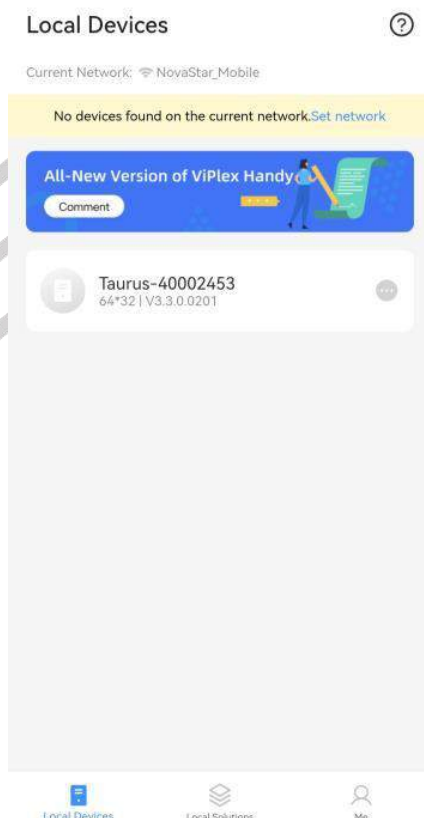
インターネット制御：インターネット経由で接続されたデバイスの制御に適しています。

3) LAN制御

デバイスがWiFi APまたはLAN経由で接続されている場合は、デバイス制御プランを「LAN制御」に設定し、デバイス制御やプログラム作成・配信などの操作を行います。

操作手順

ステップ1：モバイル端末でディスプレイウィザードを開きます。

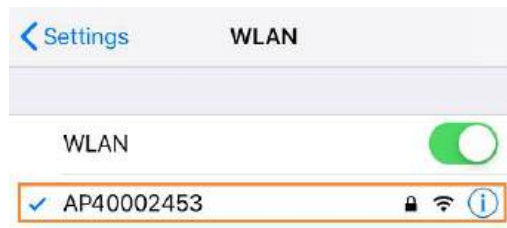


ステップ2：「ネットワークを設定」をクリックして、モバイル端末のWLAN接続画面に入ります。

画面右上の「？」マークをクリックすると、ローカルデバイス接続に関する詳細情報を確認できます。

QSTECH

ステップ3：ポスターディスプレイシリーズ製品のWiFi APに接続します。
デフォルトのSSIDは「AP + 製品シリアル番号（SN）の下8桁」、
デフォルトのパスワードは「SN2008@+」です。

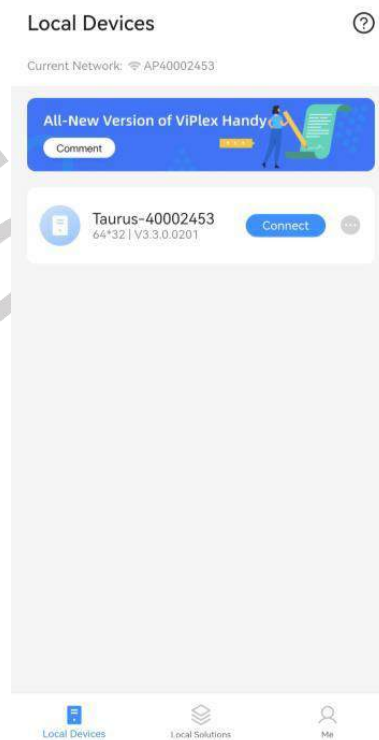


ステップ4：

モバイル端末のDisplay Wizardアプリに戻り、デバイス一覧を更新します。
ポスターディスプレイの状態に応じて、必要な操作を行ってください。

モバイル端末のDisplay Wizardは、ポスターディスプレイを自動的に検出し、デバイス一覧を更新します。
また、ユーザーは画面を下にスワイプすることで手動でリストを更新することもできます。

- ❌ のアイコンは、ポスターディスプレイがオフライン状態であり、接続できないことを示します。
- ✅ は、ポスターディスプレイがオンライン状態であり、接続可能であることを示します。
ステップ5に進んでください。



ステップ5：デバイス名の横にある「Connect」をクリックします。

ステップ6：「admin」ユーザーのパスワード（初期パスワードはSN2008@+）を入力し、「OK」をクリックします。

接続が成功すると、モバイル端末上のディスプレイウィザードはアカウント情報を自動的に保存します。

● 関連操作

1.接続が成功した後、パスワードが弱いパスワードと認証された場合、パスワード変更を促す画面が表示され、以下の操作を行うことができます。

「今回のみ無視」をクリックしてパスワードを変更しない

「パスワードを変更」をクリックして、デバイスのパスワードおよびホットスポットのパスワードを変更する。

2.ポスターディスプレイがオンラインのときにクリックできる操作は以下のとおりです：

「クラウドへ移動(go to the cloud)」：「ローカルデバイス」と「ディスプレイウィザードクラウド」の高速バインディングを実現します。（この機能は、デバイスへの接続が成功している場合のみ利用可能です）

「接続(connect)」：ポスターディスプレイに直接接続します。

「パスワードをクリア(clear password)」：システムに自動保存されたデバイス接続用パスワードをクリアします。（この機能は、デバイスへの接続が成功している場合のみ利用可能です）

「削除(delete)」：「ローカルデバイス」リストからデバイスを削除します。

3.ポスターディスプレイが接続されている場合、以下の操作を行うことができます：

「コントロール」：「デバイス管理」画面に入る。

「クラウドへ移動」：ローカルデバイスとディスプレイウィザードクラウドの高速バインディングを実現する。

「新規」：接続状態を終了する。

「名前を変更」：デバイス名を設定する。

「削除」：「ローカルデバイス」リストからデバイスを削除する。

注意：

「ローカルデバイス」リストにあるデバイスに対して、「クラウドへ移動」は以下の3つの状態で実行可能である：オフライン、オンライン（デバイスが正常に接続されている状態）、接続中。

「クラウドへ移動」を実行する際は、モバイル端末が必ずパブリックネットワークに接続されていることを確認し、インターフェースの案内に従ってディスプレイウィザードクラウドに登録/ログインを行う必要がある。

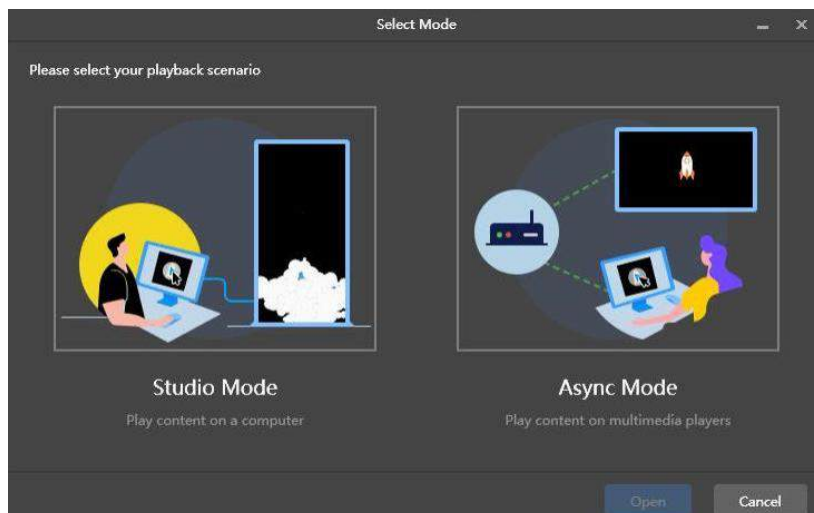
5.2.2 PC 端末制御

1) ソフトウェアのインストール方法

ディスプレイウィザード入手先：<https://www.pingjl.com/download>

2) 操作モードを選択

PCデスクトップにディスプレイウィザードを初めてインストールした後、ソフトウェアを起動すると、「モード選択」ダイアログボックスが表示されます。「非同期再生」を選択し、「今すぐ開始」をクリックします。



その他の状況：

上図のダイアログボックスは、PCデスクトップにディスプレイウィザードがインストールされているか、操作モードが選択されている場合は表示されません。ソフトウェア起動後、デフォルトでローカル再生モードの開始ページに入る場合は、以下の説明に従って非同期再生モードに切り替えてください。

インターフェースの右上で  >操作モード>非同期再生」を選択し、「OK」をクリックします。ソフトウェアを再起動すると、非同期再生モードに入ります。

● ディスプレイを接続する

1. 直接接続

❖ イーサネットケーブルによる直接接続

ディスプレイウィザードをインストールしたPCをイーサネットケーブルでポスターディスプレイに直接接続します。

ポスターディスプレイのDHCPを有効にし、ディスプレイウィザード画面左下のDHCPサービススイッチをオンにします。ローカルIPアドレスを選択して「OK」をクリックすると、自動的にポスターディスプレイに接続されます。

接続が不安定な場合は、PCに静的IPアドレスを設定してください。DHCPサービスをオンにする前に、PCのファイアウォールをオフにするか、ICMPエコーポリシーを設定する必要があります。

❖ WiFiによる直接接続

ディスプレイウィザードをインストールしたPCは、WiFi APを介してポスターディスプレイに直接接続します。

ポスターディスプレイプレーヤーにはWiFi AP機能が搭載されており、デフォルトのSSIDは「AP + シリアル番号(SN)の下8桁」、パスワードは「12345678」です。特別な設定は不要です。

2. LAN接続

❖ 有線LAN接続

ディスプレイウィザードをインストールしたPCとポスターディスプレイプレーヤーは、それぞれイーサネットケーブルを使って同じ有線LANに接続されており、設定は不要です。

❖ 無線 LAN 接続

QSTECH

ディスプレイウィザードをインストールしたPCとポスターディスプレイは、それぞれ同じ無線LAN（WiFi）に接続されています。ポスターディスプレイのDHCPを有効にし、ディスプレイウィザードからポスターディスプレイにログイン後、ネットワーク設定画面でルーターのWiFiアクセスポイント（WiFiAP）に接続してください。

● 端末にログインする

非同期再生モードを選択した後、ユーザーは非同期再生の端末管理インターフェースに入ります。

必要な情報：

ポスターディスプレイにログインするためのユーザー名とパスワード。

ポスターシステムのログインユーザー名は「admin」、初期パスワードは「123456」です。

端末にログインする手順：

ステップ1：「更新（Refresh）」をクリックして、スクリーンボディのリストを更新します。



PCのディスプレイウィザードが端末を検出すると、デフォルトアカウントまたは前回正常にログインしたアカウントを使って一度自動ログインを試みます。もし端末とディスプレイウィザードが同じネットワークセグメントにおらず、お互いにpingが通る場合は、「更新（Refresh）」の右側▼をクリックし、指定されたIPを選択、もしくは手動で接続するためにIPアドレスまたはIP範囲を入力してください。

- は端末がオンラインでログイン可能であることを示します。ステップ2へ進んでください。
- は端末がオフラインでログインできないことを示します。
- は端末へのログインが成功したことを示します。

ステップ2：画面本体情報の後に「接続」をクリックします。

ステップ3：「admin」ユーザーのパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ログインに成功すると、PCデスクトップ上のDisplay Wizardがアカウント情報を自動的に保存します。

関連操作

ログイン成功後、パスワードが弱いと判定された場合、端末名の右側にが表示されます。セキュリティ向上のため、複雑なパスワードへの変更を推奨します。

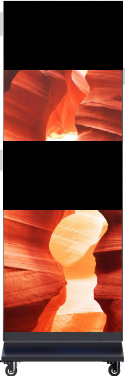
画面本体情報を右クリックすると、以下の関連操作が表示されます：

- ログアウト：ログアウトする
- 名前の変更：端末の名前を変更する

- パスワード変更：WiFi AP接続用パスワードおよび「admin」ユーザーのログインパスワードを変更する
- パスワード忘れ：最後にログイン成功時に保存されたパスワードを削除する
- 実行ログのダウンロード：非同期端末の実行ログをダウンロードする

6. 一般的なトラブルシューティングと部品交換手順

6.1 一般的な故障と対処方法

No.	故障現象	故障分析	対処方法
1	 画面全体が点灯しない	1.電源アダプターが正しく差し込まれていない 2.電源ボタンが押されていない 3.コントローラーの故障	1.電源アダプターを確認してください 2.電源ボタンを確認してください 3.故障したコントローラーを交換してください
2	 1つ以上の上部キャビネットが点灯しない	1.キャビネット間の電源ケーブルの故障 2.キャビネット間の信号ケーブルの故障	内部の電源ケーブルおよび信号ケーブルの接続を確認し、故障しているケーブルを交換するか、差し込み直してください。

3	 LEDパネル が点灯しな い	1.このLEDパネルが故障 している 2.キャビネットのドライ ブユニットのソケット故 障	1.故障したLEDパネ ルを交換する 2.故障したキャビネ ットドライブユニッ トを交換する
4	 キャビ ネット が点灯 しない	2-in-1ブリッジボード の故障	故障した2-in-1ボー ドを交換してくださ い。

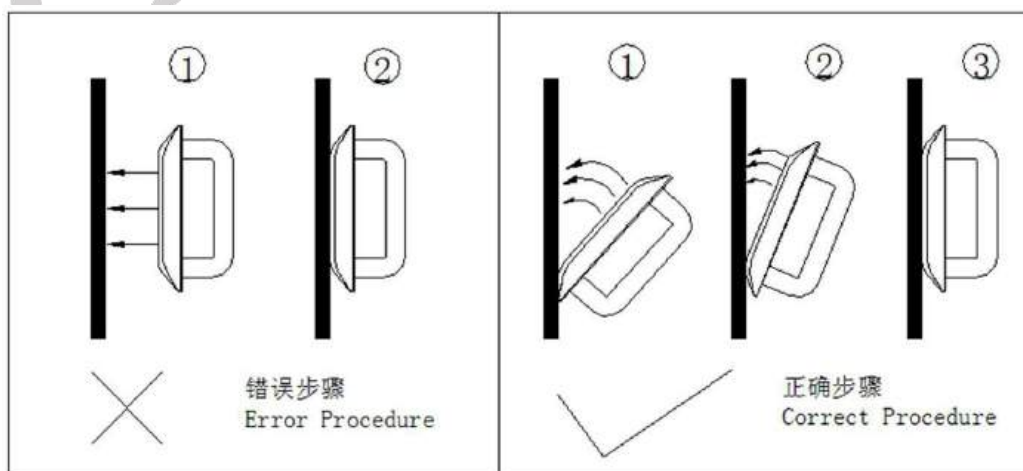
注意：製品の使用中にその他の故障が発生した場合は、販売業者にご連絡ください。

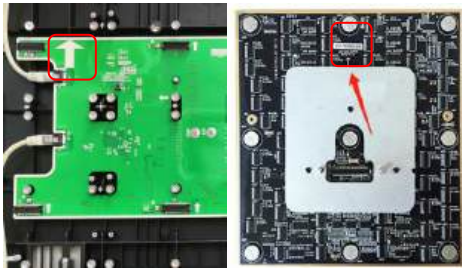
6.2 コンポーネントのメンテナンス

以下の内部部品の交換作業は、危険を避けるために必ず電源を切った状態で行ってください。

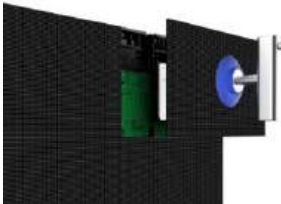
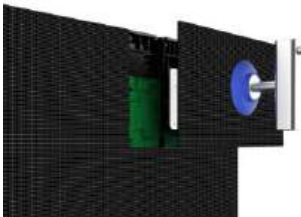
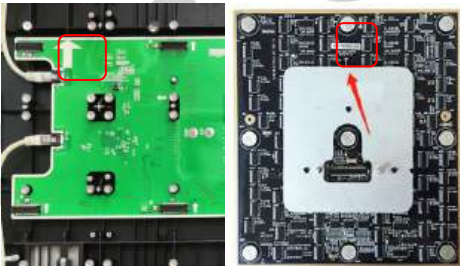
6.2.1 LED パネルの交換

特別な注意事項：磁気吸着式フロントメンテナンスツールの使用方法については、下図を参照してください（標準SMD LEDパネル用）。



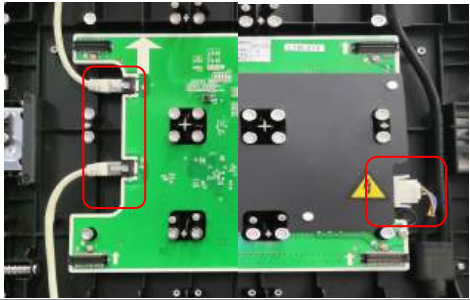
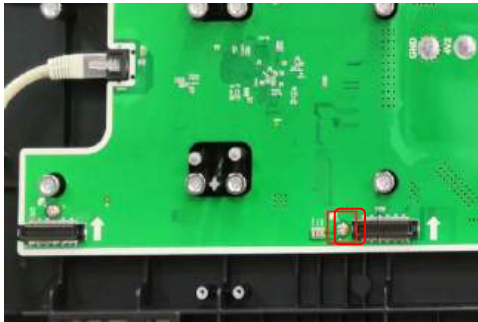
Step	イラスト	方法
ステップ 1		故障したLEDパネルの具体的な位置を確認し、前面メンテナンスツールの側面の傾斜面をLEDパネルの真下の位置に貼り付けます。
ステップ 2		前面メンテナンスツールを上方向に回転させ、ゆっくりと弧面から底面へ移行させます。LEDパネルが磁力で吸着された後、平行方向に引き出してください。
ステップ 3		LEDパネルを手のひらで持ち、メンテナンスツールをLEDパネルから離れる方向に回転させてください。
ステップ 4		LEDパネルを取り付ける際は、矢印の向きに注意してください。

以下の図を参照して、空気吸引式前面メンテナンスツールの使用方法を確認してください（カスタマイズされたGOB LEDパネル用）。

ステップ	イラスト	方法
ステップ1		故障したLEDパネルの具体的な位置を特定し、前面メンテナンスツールの吸盤をLEDパネルの中央に配置してください。
ステップ2		ハンドルを押して、吸盤がライトパネルに吸着するのを待ち、その後LEDパネルを平行方向に引き抜いてください。
ステップ3		LEDパネルを手のひら全体で持ち、ハンドルの上部にあるボタンを押して吸盤をLEDパネルから離してください。
ステップ4		LEDパネルを取り付ける際は、矢印の方向が一致していることを確認してください。

6.2.2 ブリッジボードとレシーバーカードの交換

手順	図解	方法
ステップ1		故障したキャビネットの位置を特定し、すべてのLEDパネルを取り外してください。

ステップ2		電源ケーブルとイーサネットケーブルを切り離してください。
ステップ3		2-in-1ボードから8本のネジを取り外してください。
ステップ4		故障した2-in-1ボードを取り出し、レシーバーカードを取り外して、新しい2-in-1ボードまたはレシーバーカードに交換してください。

7. 特別声明

知的財産権に関する声明：

本製品のハードウェア設計およびソフトウェアプログラムは著作権により保護されています。弊社の許可なく本製品および本マニュアルの内容を複製する行為には、相応の法的責任が発生します。

本マニュアルに記載されている内容および図は参考用であり、いかなる形でも保証を構成するものではありません。
当社は、事前の通知なしに製品の外観デザインを変更または修正する権利を保有します。

注：HDMIおよびHDMIロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。